

プログラム名		みんなで わら笑 うんどうかい！！					
対象年齢		年中 年長（４～６歳）					
ねらい	メッセージ	わらに親しみをもち、様々なあそびや使い道を知ろう 自然のものは無駄がないことに気づこう					
	発見・体験 できること	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然物があそび道具になること</li> <li>・わらの感触（やわらかさ、かたさ、形）</li> <li>・わらのにおいや音</li> <li>・わらの軽さ、飛びにくさ</li> <li>・田んぼの走りにくさ</li> </ul>					
参加者のめやす		幼児 60人		/		支援者 5人	
実施時間		30分					
フィールド							
		森・社寺林 公園	山・里	川	湖・池	田畑・ 野原	園庭・ 公園
実施可能時期							
自然を感じる ためのヒント							
時間		活動		配慮・アドバイス アレンジ			
準備				周囲の安全に留意できるよう、事前に危険な場所などをチェックしておきます。			
5分		導入 ・わらを見つける ・感触を知る ・匂う ・わらをとばす 		「これ何だ？」とわらについて問いかけます。  わらの感触を体験できるようにしましょう。 わらを飛ばし、風を感じましょう。わらは軽く、まっすぐに飛びにくいことに気づくように言葉かけをしましょう。			
10分		わら入れ競争 ・チームに分かれる （16人×4チーム） ・ルール説明を聞く ・ゲーム開始 ・チームの色のカゴを追いかけ てわらを入れる ・1分30秒×4回行う。 ・2チームずつ、前半と後半で 入れ替わる		支援者があそび方の見本をわかりやすいように見せます。  玉入れの玉の代わりに、田んぼに落ちているわらでします。 背負っているかごの間隙から、わらがこぼれないように、ビニール袋をかぶせます。  サービスタイムを設け、カゴを止めて待っています。			

時 間	活 動	配慮・アドバイス アレンジ
10分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループごとに1列に並ぶ</li> <li>わら玉送り</li> <li>・ルール説明を聞く</li> <li>・ゲーム開始</li> <li>・2回戦 (前から後ろ、後ろから前)</li> <li>・終わったチームは、わら玉を置いて座る</li> </ul>	<p>結果報告をします。</p>  <p>支援者があそび方の見本を見せます。 わら入れ競争でビニール袋に集めたわらを使いわら玉送りをします。 前から後ろにわら玉をまわし、一番後ろの人が前にわら玉を持ってきて終了にします。</p> 
5分	ふりかえり	<p>わらがどうなっていくのかを考えたり、また縄やわら細工など実際にわらで作られたものを見せたりして、わらは無駄なく使われていることなどを伝えます。</p>
<p><b>【異年齢への対応】</b></p> <p>年少：・ひこばえのイネのあまり成長していない所で、時間を短縮して行ってみましょう。 ・カゴを中央に置き、2メートルほど距離をとって、わら入れをします。 ・わら玉送りは、横方向に渡して行ってみましょう。</p>		
<p><b>【園や家庭に帰ってから】</b></p> <p>わら細工を体験してみましよう。 わらが出てくる絵本を読んでみましよう。(例)わらしべ長者など 四季を通じて親子で田んぼの観察をしてみましよう。 地域の人にわらの話を聞いたり、わら細工を教えてもらったりしましよう。 家にあるわら製品を園に持ってきて見せ合いましよう。</p>		
準備物・教材等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カゴ(2個)</li> <li>・わら入り袋(1つ)わら玉の見本</li> <li>・袋(グループ数)わら玉送りでわらを入れる袋</li> <li>・色テープ(グループ数)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・笛</li> <li>・時計</li> <li>・わらの見本</li> <li>・縄等(見本)</li> </ul>

